

■公の施設の中期経営目標(令和4年度策定分) 取組状況(令和5年度)一覧

1 文化施設・展示施設・公園(10施設)

No.	施設名	目標	指標	基準値	実績値	目標値		目標達成に向けた主な取組内容(R5)
				H29-R1平均	R5	中間(R7)	最終(R9)	
1	美術館	利用者数を5年間で5%増加させます。	利用者数	455,652人	418,439人	469,500人	478,500人	<ul style="list-style-type: none"> ○施設の利用促進に向けた取組 <ul style="list-style-type: none"> ・スマホで利用しやすいようにウェブサイトをリニューアル ○サービス(満足度)向上に向けた取組 <ul style="list-style-type: none"> ・音声ガイドコンテンツの修正及び全解説の4カ国語対応 ○施設運営の効率化 <ul style="list-style-type: none"> ・駐車場警備業務について、隣接する県有施設と一括入札を行い、経費を削減 ・照明の適切な使用に努め、電力使用量を6.2%削減しました。(△122,264 kWh)
		利用者アンケートによる満足度を95%以上に引き上げ維持します。	利用者アンケートにおける満足度	94%	90%	95%以上	95%以上	
		利用者1人あたりの一般財源投入額を5年間で5%削減します。	利用者1人あたりの一般財源投入額 ※1	356円	436円	345円	338円	
2	歴史博物館	利用者数を5年間で5%増加させます。	利用者数	160,715人	172,847人	165,500人	169,000人	<ul style="list-style-type: none"> ○施設の利用促進に向けた取組 <ul style="list-style-type: none"> ・従来の広報手段(ポスター・チラシ配付など)に加え、SNSによる広報や、ネット上の媒体を積極的に活用 ・特別展をはじめ、ゼミナールや各種セミナーについて、一般の方々が興味・関心を持ってもらえるようなテーマ設定、会場設営や展示などに配慮 ・特別展において、ホームページ上の説明を多言語化し、同様のものを外国の来館者にも提示し、より一層観やすくなるよう配慮 ・条件付きで個人利用者の常設展示の写真撮影を解禁 ○施設運営の効率化 <ul style="list-style-type: none"> ・清掃業務について、隣接する県有施設と一括入札を行い、経費を削減
		利用者アンケートによる満足度を5年間で98%に高めます。	利用者アンケートにおける満足度	97%	97.7%	98%	98%	
		利用者1人あたりの一般財源投入額を5年間で5%削減します。	利用者1人あたりの一般財源投入額 ※1	725円	757円	703円	689円	
3	図書館	新たな賑わいの拠点としての運用を目指し、来館者数年間100万人台を維持します。	年間来館者数	257,589人	1,026,046人	1,000,000人	1,000,000人	<ul style="list-style-type: none"> ○施設の利用促進及びサービス向上に向けた取組 <ul style="list-style-type: none"> ・主催・共催のイベントを年間266回開くなど、さまざまな方にお越しいただけるよう工夫 ・イベント内容についても、音楽会、マルシェなど、本を読む習慣がない方にも興味を持っていただけるよう工夫 ○施設運営の効率化に向けた取組 <ul style="list-style-type: none"> ・業務内容を細かく文書化し、異動等があってもスムーズに対応できるよう工夫 ・令和4年度の事業を見直し、印刷物の種類や、印刷冊数を見直し ○その他の取組 <ul style="list-style-type: none"> ・株式会社ポケモン、ハラミちゃんなどの登録者数が多いyoutubeに出演することでPRを実施
		従来の図書館サービスの利用者も増やすことを目指し、利用者カードの新規登録者数を、毎年1,500人ずつ増やします。	利用者カード新規登録者数	1,355人	19,664人	1,500人	1,500人	
		適切な蔵書管理を行い、県民の読書推進を図ることを目指し、年間貸出冊数40万冊を目指します。	年間貸出冊数	129,150冊	612,181冊	400,000冊	400,000冊	
		多様な資料を収集し提供していくことを目指し、資料検索システム「総合検索システムSHOSHO」の検索可能件数(資料数)を、R9年度までに1,770,000件を目指します。	館内コレクション総合検索「SHOSHOISHIKAWA」の検索可能件数	-	1,677,240件	1,602,000件	1,770,000件	
		来館者やイベント参加者によるアンケート結果に基づく利用者満足度について、85%の維持を目指します。	利用者満足度	85%	87.4%	85%	85%	

※県立図書館は「石川県立図書館中期経営プラン(令和4年7月～R9年度)」を中期経営目標に位置付けている。

※図書館はR4.7オープンのため、基準値を旧館におけるR1年度実績とした。

No.	施設名	目標	指標	基準値	実績値	目標値		目標達成に向けた主な取組内容(R5)
				H29-R1平均	R5	中間(R7)	最終(R9)	
4	白山ろく民俗資料館	利用者を5年間で5%増加させます。	利用者数	5,298人	3,333人	5,460人	5,560人	<p>○施設の利用促進に向けた取組</p> <ul style="list-style-type: none"> 年間イベントカレンダーを作成して近隣の商店や宿泊施設等に配置 白山恐竜パーク白峰と連携して利用促進 地域の観光ボランティアガイドの資質向上を図りながら、当館を含んだ観光コースを設定 「いしかわ自然学校」への体験イベントの掲載を継続 白山市ジオパーク・エコパーク推進室と共催で、オバル染め体験や昔の食生活体験などの学習体験イベントを実施(テーマ「山の子になろう」) <p>○サービス(満足度)向上に向けた取組</p> <ul style="list-style-type: none"> 管理棟の展示をリニューアルし、迫力のある映像や大型写真パネル等の展示、橋文庫の開設による図書・視聴覚資料の閲覧により充実した本館を県内外に広報。
		利用者アンケートによる満足度を引き続き95%以上を維持します。	利用者アンケートにおける満足度	100%	100%	95%以上	95%以上	
		利用者1人あたりの一般財源投入額を5年間で5%削減します。	利用者1人あたりの一般財源投入額 ※1	3,047円	4,807円	2,961円	2,903円	
5	能楽堂	利用者数を5年間で5%増加させます。	利用者数	50,443人	33,522人	52,000人	53,000人	<p>○施設の利用促進に向けた取組</p> <ul style="list-style-type: none"> 「観能のタベ」や「異流競演」などを開催。「観能のタベ」では、コロナ禍で中止していた能楽体験や公演前解説を再開するほか、日本語と英語の解説が可能なタブレットの貸出しとスマホアプリの提供を実施したほか、「冬の観能のタベ」終演後には、能楽師による「アフタートーク」を新たに実施しました。 「いしかわ百万石文化祭2023」では、特別公演「道成寺」のほか、「ろうそく能」、「手話狂言」、「雅楽公演」などを開催 能楽の関心や興味を高めるため、能楽師による「能楽講座」等を実施 <p>○サービス(満足度)向上に向けた取組</p> <ul style="list-style-type: none"> 本館展示コーナーを改築し、装束等の展示内容を充実 近隣の文化施設と連携し、利用者がスムーズに駐車できるように運営
		利用者アンケートによる満足度を引き続き95%以上を維持します。	利用者アンケートにおける満足度	99%	99%	95%以上	95%以上	
		利用者1人あたりの一般財源投入額を5年間で5%削減します。	利用者1人あたりの一般財源投入額 ※1	507円	341円	492円	482円	
6	石川四高記念文化交流館	入館者数を5年間で5%増加させます。	入館者数	202,191人	48,098人	208,500人	212,500人	<p>○石川四高記念館</p> <ul style="list-style-type: none"> 本館にレトロ衣装体験ルーム、旧門衛所をレトロミュージアムショップとして、レトロ文化の情報発信拠点として整備し、「いしかわ百万石文化祭」の開催に先行してオープン ホームページについて内容はわかりやすく、また、利用しやすいようリニューアル 多目的利用室の利用を促進するため、金沢市及び近郊の文化、経済、産業の各団体や県内の各種文化団体にリーフレット及び多目的利用室の案内を配布 校外活動の利用を促進するため、北陸三県の小学校、中学校、高等学校にリーフレットを配布 <p>○石川近代文学館</p> <ul style="list-style-type: none"> 「いしかわ百万石文化祭」では近隣博物館と統一したテーマとするなど、話題性のある企画展を実施 作家別研究会を年8回開催 朗読会を年8回開催
		近代文学館の年間利用者数を5年間で5%増加させます。	近代文学館の入館者数	25,145人	8,217人	26,000人	26,500人	
		利用者アンケートによる満足度を98%以上に引き上げ維持します。	利用者アンケートにおける満足度	98%	92%	98%以上	98%以上	
		利用者1人あたりの一般財源投入額を5年間で5%削減します。	利用者1人あたりの一般財源投入額 ※1	192円	761円	186円	183円	
7	白山自然保護センター中宮展示館	利用者数を5年間で10%増加させます。	利用者数	26,634人	18,860人	30,100人	32,400人	<p>○施設の利用促進に向けた取組</p> <ul style="list-style-type: none"> 白山麓の自然などを体験する「楽しもう！白山麓days」を開催 HPやツイッターを活用し、自然情報やイベント案内などを情報発信 10月にキッチンカーを試験的に誘致 観察路や吊橋については修繕工事を実施し、安全の確保に努めたほか、展示機器等の修繕を行い、展示館内のより良い空間づくりに努めた
		利用者アンケートによる満足度100%に高めます。	施設利用者及びプログラム参加者からのアンケートにおける満足度	98%	94%	99%以上	100%	
		利用者1人あたりの一般財源投入額を5年間で10%削減します。	利用者1人あたりの一般財源投入額 ※1	56円	75円	53円	50円	

No.	施設名	目標	指標	基準値	実績値	目標値		目標達成に向けた主な取組内容 (R5)
				H29-R1 平均	R5	中間 (R7)	最終 (R9)	
8	海洋漁業科学館	利用者数を5年間でコロナ禍前の水準に回復させます。	入館者数	7,134人	5,835人	7,000人	7,134人	<ul style="list-style-type: none"> ○地元との連携 <ul style="list-style-type: none"> ・小木イカす会など、新型コロナウイルスまん延防止対策緩和により再開されたイベントに参加、出張工作を行うことで当館のアピールを積極的に実施 ・被災地域の子どもたちを元気づけるため小学校3校に出向き、68名に出張工作を実施 ○館内施設の有効活用化 <ul style="list-style-type: none"> ・奥能登県政バスの参加者58名や、能登少年自然の家の宿泊者121名を受け入れて、海藻コースターづくりを体験してもらうなど、施設の有効活用化
		利用者アンケートによる満足度は引き続き95%以上を維持します。	利用者アンケートにおける満足度	97%	100%	95%以上	95%以上	
		利用者1人あたりの一般財源投入額の上昇を5年間で基準値の20%以内に抑えます。	利用者1人あたりの一般財源投入額 ※1	464円	509円	570円	552円	
9	金沢城公園	利用者数については、現状の水準を維持します。	利用者数	2,233千人	2,222千人	2,233千人	2,233千人	<ul style="list-style-type: none"> ○施設の利用促進に向けた取組 <ul style="list-style-type: none"> ・四季の花巡りツアー(計5回)、工作体験教室(計4回)、金沢城体験ツアー(計5回)、ひやくまんさん茶会(計4回)、ひやくまんさん花壇によるおもてなし、金沢城公園スタンプラリー、鷹匠による放鷹術の実演(計2回)を実施 ・兼六園と金沢城公園をより深く理解し、後世に継承することを目的に「城と庭の探究講座「金沢城大学」」を開催 ○サービス向上に向けた取組 <ul style="list-style-type: none"> ・国民文化祭関連行事である「チームラボ 金沢城光の祭」に協力し、夜間の金沢城公園の魅力創出 ・二の丸御殿などのVR(仮想現実)映像を鶴の丸休憩館で一般公開 ・車いすの貸出など、高齢者や体が不自由な方への配慮に努めるとともに、新たに金沢城公園バリアフリーMAPを作成
		利用者アンケートによる満足度は、95%以上を維持します。	利用者アンケートにおける満足度	96%	99%	95%以上	95%以上	
		利用者1人あたりの一般財源投入額は、現状の水準を維持します。	利用者1人あたりの一般財源投入額 ※1	94円	106円	94円	94円	
10	兼六園	利用者数については、現状の水準を維持します。	入園者数	2,730千人	2,141千人	2,730千人	2,730千人	<ul style="list-style-type: none"> ○施設の利用促進に向けた取組 <ul style="list-style-type: none"> ・樹木の活力向上、後継木育成、工作物の計画的改修など様々な保全対策を講じ、文化財庭園の保全・継承に取り組んだ ・ホームページによる桜の開花情報等の提供など、庭園の魅力発信 ○サービス向上に向けた取組 <ul style="list-style-type: none"> ・3料金所を改修するとともに、新たに自動券売機を導入することで、チケット購入時の利便性向上に努めた ・車いすの貸出など、高齢者や体が不自由な方への配慮に努めるとともに、新たに兼六園バリアフリーMAPを作成 ・夜間ライトアップを行い、昼間とは異なる庭園の魅力を発信
		利用者アンケートによる満足度は、95%以上を維持します。	利用者アンケートにおける満足度	99%	100%	95%以上	95%以上	
		一般財源投入額ゼロの運営を維持します。	利用者1人あたりの一般財源投入額 ※1	0円	0円	0円	0円	

※1 一般財源投入額は職員費を除いた額

■公の施設の中期経営目標(令和4年度策定分) 取組状況(令和5年度)一覧

2 研修施設(9施設)

No.	施設名	目標	指標	基準値	実績値	目標値		目標達成に向けた主な取組内容(R5)
				H29-R1平均	R5	中間(R7)	最終(R9)	
1	消費生活支援センター	利用者アンケートによる満足度は、引き続き95%以上を維持します。	利用者アンケートにおける満足度	97.0%	99.0%	95%	95%	<ul style="list-style-type: none"> ○相談体制の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・相談窓口の職員の国民生活センター専門講座等への参加(延べ9回)を行い資質向上に努めた。 ○消費者教育及び情報提供の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・出前講座やセンター講座の内容を随時見直し、受講者の年代や相談の動向に応じて最新の情報を加えた ・受講者アンケートなどをもとに消費者セミナーを開催 例)「安心して住み続けられる住宅」「これから始める資産運用」等 ・グッドチョイスセミナーを開催し、「消費者市民社会」に向けた具体的な取組などを学習し普及・啓発
2	九谷焼技術研修所	本科の入学志願者数を定員の1.5倍に高めます。	本科入学志願倍率	1.13倍	1.07倍	1.3倍	1.5倍	<ul style="list-style-type: none"> ○研修内容の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・陶芸に関する技術、技能を修得させるだけでなく、九谷焼の原材料に関する理解を深めるため、工業試験場(九谷焼技術センター)の協力を得て、釉薬と無鉛絵具を使った表現の可能性を知る実習を実施 ・研修生の進路選択や作品制作の方向性を考える際の参考となるよう、特別講座をカリキュラムに導入 ○研修生の確保 <ul style="list-style-type: none"> ・オープンキャンパスを実施 ・企画展や作品展を開催し、広く九谷焼や研修所のPRを実施 ○就職支援の強化 <ul style="list-style-type: none"> ・研修生自ら企業訪問させ、積極的に自己アピールをするように指導し、担任も就職先に向いて業界との情報交換をはかり、研修生の就職支援に努め、100%の就職率を達成
		研究科の定員充足率を70%に高めます。	研究科定員充足率	33.3%	20.0%	50%	70%	
		実習科の定員充足率を70%に高めます。	実習科定員充足率	64.4%	46.7%	70%	70%	
		本科から研究科への進学率を70%に高めます。	本科から研究科への進学率	42.9%	23.1%	60%	70%	
3	九谷焼技術者自立支援工房	共同工房利用者数を5年間で5%増加させます。	共同工房施設利用者数	1,030人	883人	1,060人	1,080人	<ul style="list-style-type: none"> ○共同工房利用者の確保・支援 <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページの充実(窯の予約状況、若手作家作品展の開催情報) ○個室工房入居者への支援 <ul style="list-style-type: none"> ・各企画展へ出展情報案内、県内支援機関担当者、デパート、百貨店のバイヤーの紹介やメディアを通して、作品や作風のPR支援 ○「ギャラリー彩」の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページで若手作家ごとの紹介ページを掲載
		個室工房入居率100%を維持します。	個室工房入居率	100.0%	92%	100%	100%	
		工房利用者満足度は、引き続き90%以上を維持します。	工房利用者満足度	96.0%	100.0%	90%以上	90%以上	

No.	施設名	目標	指標	基準値	実績値	目標値		目標達成に向けた主な取組内容(R5)
				H29-R1平均	R5	中間(R7)	最終(R9)	
4	小松産業技術専門校	離職者就職率を5年間で90%以上に向上させます。	離職者就職率	88.0%	74.1%	90%以上	90%以上	<ul style="list-style-type: none"> ○離職者支援の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・ハローワークへの就職斡旋協力の要請、企業からの求人開拓の継続 ・ハローワークでの入校説明会の実施 ・就職活動実践講座、ビジマナ・ビジコミ習得講座を実施 ○在職者支援の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・オーダー型の在職者セミナーの実施 ・受講しやすいよう、出張型セミナーを実施
		在職者セミナー受講者数を5年間で1,200人以上に増加させます。	在職者セミナー受講者数	925人	1,047人	1,000人	1,200人以上	
5	金沢産業技術専門校	若年者入校率を5年間で60%以上に向上させます。	若年者入校率	52.8%	31.7%	56%	60%以上	<ul style="list-style-type: none"> ○入校生確保の取組 <ul style="list-style-type: none"> ・随時の施設見学の実施や体験会の開催 ・高校生、教員を対象に体験見学会を開催 ・高校の進路説明会で訓練内容や修了生の就職状況を説明 ・入校生の訓練状況、修了生の就職状況を出身高校に連絡 ○就職支援の取組 <ul style="list-style-type: none"> ・訓練内容の充実を図るため、訓練生に対して訓練の理解度や習熟度に関するアンケートを実施 ・訓練生の適性や雇用情勢を鑑みたアドバイスを実施するなど、きめ細やかな就職支援を実施 ・修了予定の訓練生を対象に就職定着の支援として、ビジネスマナー講座を実施
		若年者就職率を5年間で95%以上に向上させます。	若年者就職率	93.9%	95.2%	94%	95%以上	
6	七尾産業技術専門校	若年者入校率を5年間で80%以上に向上させます。	若年者入校率	72.5%	47.5%	75%	80%以上	<ul style="list-style-type: none"> ○入校生確保の取組 <ul style="list-style-type: none"> ・訓練内容や就職先企業等を掲載し、分かりやすい入校案内用パンフレットを作成・配布 ・オープンキャンパスを開催し、その後も見学会を随時開催 ○就職支援の取組 <ul style="list-style-type: none"> ・訓練生に、訓練の理解度や習熟度の向上に向けたアンケートを実施 ・訓練生の適性や雇用情勢を鑑みたアドバイスを実施するなど、きめ細やかな就職支援を実施 ○離職者の支援について <ul style="list-style-type: none"> ・訓練生の適性や雇用情勢を鑑みたアドバイスを実施するなど、きめ細やかな就職支援を実施
		若年者就職率を5年間で100%を維持させます。	若年者就職率	97.3%	100.0%	100%	100%	
		離職者就職率を5年間で80%以上に向上させます。	離職者就職率	66.6%	66.7%	70%	80%以上	
7	能登産業技術専門校	離職者就職率を5年間で80%以上に向上させます。	離職者就職率	79.8%	81.0%	80.0%	80%以上	<ul style="list-style-type: none"> ○離職者訓練の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・訓練生に対して、訓練内容の充実を図るために、訓練の理解度や習熟度の向上に向けたアンケートを実施 ・ハローワークへの就職斡旋協力の要請 ・訓練生の適性や雇用情勢を鑑みたアドバイスなど、きめ細やかな就職支援の継続 ・地元企業への就職を目指し、ハローワーク・市町と連携した企業見学や相談会を実施

No.	施設名	目標	指標	基準値	実績値	目標値		目標達成に向けた主な取組内容(R5)
				H29-R1平均	R5	中間(R7)	最終(R9)	
8	生涯学習センター	県民大学校受講者数を5年間でコロナ禍以前の水準を上回るよう努めます。	県民大学校受講者数	11,127人	8,947人	8,900人	11,130人	<p>○県民大学校の主催講座</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ふるさとふれあい講座」では、金沢以外の地域の方々にも受講いただけるよう、能登会場と加賀会場を開設し、会場の市町と連携しながら実施。 ・小・中学生を対象に、金沢城や兼六園を深く掘り下げて学ぶ「子どもふるさと博士講座」、能登、加賀、金沢の各地域の名所・旧跡を講師とともに訪ねる「ふるさとふれあい現地講座」を継続して開催するなど、地域の方々「いつでも、どこでも、だれでも」学べる環境づくりの推進に努めた ・県民大学校受講者は従来から60代以上の方が多くことから、より幅広い世代に生涯学習の魅力を感じていただけるよう講座企画を工夫。「ファミリー・カレッジin本多の森」(年4回)では、ふるさと石川の自然や歴史、食をテーマに、30代から40代の子育て世代を対象に親子で学ぶ講座を開催 ・講演会や研修をオンライン形式で開催したほか、講座の動画を生涯学習情報提供システム「あいあいネット」で配信 <p>○「いしかわマナビめーる」やあいあいネットに加え県公式SNSを活用し、各種講座、講演会等の情報を発信</p>
		県民大学校修了者数を5年間でコロナ禍以前の水準を上回るよう努めます。	県民大学校修了者数	788人	681人	550人	790人	
		まなびすとルーム利用者を5年間でコロナ禍以前の水準を上回るよう努めます。	まなびすとルーム利用者数	14,401人	4,323人	9,700人	14,410人	
		あいあいネットアクセス件数を5年間で20%増加させます。	あいあいネットアクセス件数	56,934件	65,417件	65,500件	68,300件	
		利用者アンケートによる満足度は、引き続き95%以上を維持します。	利用者アンケートにおける満足度	99.0%	100.0%	95%以上	95%以上	
9	輪島漆芸技術研修所	研修生数を基準値にまで回復させます。	研修生数	51人	37人	40人	51人	<p>○施設の利用促進に向けた取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修生の作品展を開催(研修所、のと里山空港・しいのき迎賓館)(計991名入場) ・Instagramの活用を開始。漆芸の魅力に関心を持ってもらい、研修所における重要無形文化財の技術継承者養成事業の理解を深めてもらう取組を実施 ・県内外の工芸学科がある大学、専門学校、高校等に研修生募集ポスター送付 <p>○サービス(満足度)向上に向けた取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第70回日本伝統工芸展金沢展の見学研修 ・石川県立美術館館長 青柳 正規 氏による記念講演会に参加 ・重要無形文化財「白磁」保持者 前田 昭博氏による特別講義を開催
		研修生アンケートによる満足度は毎年90%以上にできるよう努めます。	研修生アンケートにおける満足度	84.0%	97.0%	90%	90%	

■公の施設の中期経営目標(令和4年度策定分) 取組状況(令和5年度)一覧

3 学校(2施設)

No.	施設名	目標	目標達成に向けた主な取組内容(R5)
1	総合看護専門学校	社会から求められる実践能力の高い看護職の養成に努めます。	<ul style="list-style-type: none"> ○実践能力の高い看護職の養成 ・ICT環境整備として、無線ネットワーク設備をさらに拡大 ・教務用タブレットを大幅導入し、1クラス1班1台以上整備
		最近の医療・看護・看護基礎教育の動向に対応した学習環境を整えるとともに、学生への支援体制の充実を図ります。	
2	保育専門学園	知識と実践力を備えた保育士を養成します。	<ul style="list-style-type: none"> ○知識と実践力を備えた保育士の養成 <ul style="list-style-type: none"> ・教育指導力の優れた講師(大学教授や特定領域における活動で実績のある方等)を迎え、通常の講義に加え特別講座を開催 ・現役保育士や中途退職者へ専攻科の周知(ホームページでの紹介やハローワークへ募集要項の提供) ○幼稚園教諭免許取得のための支援 <ul style="list-style-type: none"> ・通信制短期大学との併修による幼稚園免許取得支援 ○保育士資格取得のための支援 <ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園教諭の希望者が保育士資格を取得するための特例講座の開講 ○離職者防止対策 <ul style="list-style-type: none"> ・職員による就職先訪問や、就職3年目、6年目の卒業生を対象にアンケート調査など、新卒者・既卒者の支援を実施
		通信制短大との提携により、希望者全員が幼稚園教諭免許を取得できるようにします。	
		幼稚園教諭が保育士資格を取得できるようにします。	

■公の施設の中期経営目標(令和4年度策定分) 取組状況(令和5年度)一覧

指定管理者制度導入施設(110施設)

No.	施設名	目標	指標	基準値 ※	実績値	目標値		目標達成に向けた主な取組内容(R5)
				H29-R1平均	R5	中間(R7)	最終(R9)	
1	音楽堂	入場者数を5年間で5%増加させます。	入場者数	279,242人	192,293人	287,700人	293,300人	<ul style="list-style-type: none"> ○利用促進・利便性の向上 <ul style="list-style-type: none"> ・入場者の増を図るため、自主公演を3ホール合わせて21公演実施 ・金沢コンベンションビューローとの連携による学会誘致 ・受付、案内等における職員の接遇向上のため、各種研修会に参加 ・メールマガジンの発行(月1回) ・Wi-Fiによるインターネット接続環境の運営 ・QRコードによる決済環境の整備 ○施設の情報提供・広報 <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページやフェイスブック、ツイッターを活用した公演情報の提供
		利用者(貸館)アンケートによる満足度は、引き続き95%以上を維持します。	利用者(貸館)アンケートにおける満足度(利用者サービス)	99.3%	100.0%	95%以上	95%以上	
			利用者(貸館)アンケートにおける満足度(施設の維持・管理)	100%	100.0%	95%以上	95%以上	
2	森林公園	利用者数を5年間で10万人増加させます。	利用者数	179,832人	84,253人	230,000人	280,000人	<ul style="list-style-type: none"> ○利用促進・利便性の向上 <ul style="list-style-type: none"> ・体験教室等のイベントの開催(14回、参加人数180人) ・「いきいきチャレンジ50」、「森林セラピー事業」などの自主事業を企画、実施 ・HPで本日の営業状況を掲載 ・キャンプ場のネット予約、キャッシュレス対応 ○施設の情報提供・広報 <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページによりイベント情報やお知らせを随時更新 ・フェイスブック、Instagramでの情報発信
		利用者アンケートによる満足度は、利用者サービスについては引き続き95%以上を維持します。施設の維持・管理については、95%以上を目指します。	利用者アンケートにおける満足度(利用者サービス)	95.9%	93.0%	95%以上	95%以上	
			利用者アンケートにおける満足度(施設の維持・管理)	90.0%	88.4%	95%以上	95%以上	
3	県民の森	利用者数を5年間で4%増加させます。	利用者数	21,260人	24,206人	21,700人	22,200人	<ul style="list-style-type: none"> ○利用促進・利便性の向上 <ul style="list-style-type: none"> ・体験教室等の開催(参加人数487人) ・火起こし体験、自然観察体験、森の溪流上りと魚つかみ、親子で飯ごう料理体験等を企画し、自主事業を積極的に展開 ・夏休み期間中にタモ、箱メガネを無料で貸し出し、芝生広場に休憩用の白テントを設置 ・老人や障害のある方には、特別に園路の車の通行を許可 ・溪流で子供が川遊び出来るよう整備し、また、手作りの筏を設置 ○施設の情報提供・広報 <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページやブログ、フェイスブックによる情報発信 ・加賀市内のまちづくり協議会、商工会、公民館などに対し、パンフレットと年間行事予定表を配布
		利用者アンケートによる満足度は、引き続き95%以上を維持します	利用者アンケートにおける満足度(利用者サービス)	98.8%	100.0%	95%以上	95%以上	
			利用者アンケートにおける満足度(施設の維持・管理)	97.0%	100.0%	95%以上	95%以上	

No.	施設名	目標	指標	基準値 ※	実績値	目標値		目標達成に向けた主な取組内容 (R5)
				H29-R1平均	R5	中間 (R7)	最終 (R9)	
4	健康の森	利用者数を5年間で4%増加させます。 利用者アンケートによる満足度は、引き続き95%以上を維持します。	利用者数	30,709人	23,075人	31,400人	32,000人	<ul style="list-style-type: none"> ○利用促進・利便性の向上 <ul style="list-style-type: none"> ・利用者ニーズに応えシャワー時間を延長 ・臨時テントサイトの開設 ・地元老人施設、養護施設のバスハイク ○施設の情報提供・広報 <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページによる空き状況や新情報提供を実施 ・フェイスブックやインスタグラムによる情報発信 ・能登空港利用促進同盟を通じて首都圏へPR ・ぶらり能登ガイドブックに掲載しPR ・能登地区の学校、各種施設へ訪問しPR
			利用者アンケートにおける満足度 (利用者サービス)	99%	97.0%	95%以上	95%以上	
			利用者アンケートにおける満足度 (施設の維持・管理)	98.0%	98.0%	95%以上	95%以上	
5	国際交流センター	利用者数を5年間で3%増加させます。 利用者アンケートによる満足度は、引き続き95%以上を維持します。	利用者数	54,500人	28,722人	54,500人	56,000人	<ul style="list-style-type: none"> ○利用促進・利便性の向上 <ul style="list-style-type: none"> ・外国人のための生活・法律無料相談の実施 ・情報掲示板による日本人住民と外国人住民との交流促進 ・国際交流員による外国語講座、国際理解講座の開催 ・日本語・日本文化研修センターでの日本語授業の実施 ・外国人住民のための日本語教室及び地域の日本語講師養成を目的とした講座の開催 ○施設の情報提供・広報 <ul style="list-style-type: none"> ・協会ホームページ・機関誌等による講座、イベント等の情報提供・発信
			利用者アンケートにおける満足度 (利用者サービス)	100.0%	100%	95%以上	95%以上	
			利用者アンケートにおける満足度 (施設の維持・管理)	99.2%	99.4%	95%以上	95%以上	
6	西部緑地公園テニスコート	利用者数を5年間で8%増加させます。 利用者アンケートによる満足度において、利用者サービスは95%以上を目指し、施設の維持・管理は引き続き95%以上を維持します。	利用者数	30,782人	27,149人	32,000人	33,200人	<ul style="list-style-type: none"> ○利用促進・利便性の向上 <ul style="list-style-type: none"> ・自主事業の企画・実施 ・各種テニス教室の実施 ・1人での利用でも楽しめるようプライベートレッスンプログラムの実施 ・施設の使用受付、案内等の接遇向上 <ul style="list-style-type: none"> ・職員への接遇及びお客様対応の定期的研修 ・受付にマニュアルを設置、対応の迅速化 ・積極的な自主事業の説明、参加促進 ・情報掲示板、インフォメーションコーナーの設置 ○施設の情報提供・広報 <ul style="list-style-type: none"> ・施設専用ホームページの運用 ・コート状況やイベント状況のお知らせを、フェイスブックやエックスを通じて毎日配信
			利用者アンケートにおける満足度 (利用者サービス)	92.0%	99.5%	95%以上	95%以上	
			利用者アンケートにおける満足度 (施設の維持・管理)	97.3%	100.0%	95%以上	95%以上	

No.	施設名	目標	指標	基準値 ※	実績値	目標値		目標達成に向けた主な取組内容 (R5)
				H29-R1平均	R5	中間 (R7)	最終 (R9)	
7	サッカー・ラグビー競技場	利用者数を5年間で5%増加させます。	利用者数 (観客数を除く)	12,368人	15,007人	12,740人	13,000人	<ul style="list-style-type: none"> ○利用促進・利便性の向上 <ul style="list-style-type: none"> ・接遇及び利用者対応 ・営業時間外であっても希望された時間に開場している ・前日の飛び込みでも空いていれば対応している ・接客、電話対応は常に不快感を与えない対応にあたっている ・施設管理 <ul style="list-style-type: none"> ・細やかな芝生管理により、良好な状態で競技ができるよう利用者本位のサービスを提供 ○施設の情報提供・広報 <ul style="list-style-type: none"> ・石川県ホームページで案内
		利用者アンケートによる満足度において、利用者サービス及び施設の維持・管理とも、95%以上を維持します。	利用者アンケートにおける満足度 (利用者サービス)	94.0%	94.8%	95%以上	95%以上	
			利用者アンケートにおける満足度 (施設の維持・管理)	94.2%	87.5%	95%以上	95%以上	
8	野球場	利用者数を5年間で3%増加させます。	利用者数	139,823人	116,685人	141,900人	144,000人	<ul style="list-style-type: none"> ○利用促進・利便性の向上 <ul style="list-style-type: none"> ・公式試合に限定せず、練習試合での利用や大学野球、少年野球など、様々な年代の利用を促している ・スムーズな試合進行のため、グラウンド整備等に協力している ・野球場内の分煙を実施 ○施設の情報提供・広報 <ul style="list-style-type: none"> ・公社HP「いしかわおでかけガイド」に西部緑地公園内の各施設のイベント情報を時系列に掲載するとともに、カレンダーから検索もできるようにし、野球場のみならず公園内全施設の2か月間の行事予定を掲載 ・予約の空いている日を競技団体などに広報することで、利用促進を図っている
		利用者アンケートによる満足度において、利用者サービスは95%以上を目指し、施設の維持・管理は、引き続き95%以上を維持します。	利用者アンケートにおける満足度 (利用者サービス)	95.9%	99.1%	95%以上	95%以上	
			利用者アンケートにおける満足度 (施設の維持・管理)	94.1%	95.7%	95%以上	95%以上	
9	自転車競技場	利用者数を5年間で5%増加させます。	利用者数 (観客数を除く)	6,524人	5,280人	6,700人	6,900人	<ul style="list-style-type: none"> ○利用促進・利便性の向上 <ul style="list-style-type: none"> ・変わり種自転車の利用促進をはかるため、劣化した自転車を修理し安全な利用に努めている ・自転車競技に関する専門知識や経験を有する職員を配置し、利用者の便宜を図っている ・400mトラックの利用で早朝など時間外の利用についてできる限り対応している ○施設の情報提供・広報 <ul style="list-style-type: none"> ・総合公園ガイドマップに自転車競技場も掲載し、隣接施設利用者に配布するなど利用促進に努めている ・サイクリングターミナルホームページへの掲載
		利用者アンケートによる満足度は、5年間連続で95%以上を維持します。	利用者アンケートにおける満足度 (利用者サービス)	94.7%	96.9%	95%以上	95%以上	
			利用者アンケートにおける満足度 (施設の維持・管理)	96.7%	91.7%	95%以上	95%以上	

No.	施設名	目標	指標	基準値 ※	実績値	目標値		目標達成に向けた主な取組内容 (R5)
				H29-R1平均	R5	中間 (R7)	最終 (R9)	
10	西部緑地公園陸上競技場	利用者数(※)を5年間で5%増加させます。 ※ツエーゲン金沢のホームゲームにおける来場者を除く。	利用者数	209,759人	163,205人	113,600人	115,800人	<ul style="list-style-type: none"> ○利用促進・利便性の向上 <ul style="list-style-type: none"> ・接遇及び利用者対応 ・接客、電話応対等には不快感を与えないよう親切的な接遇を心がけ、より良い受付を行っている ・ご意見箱を設置し、利用者の声を聞き、接遇向上に努めている ・部活動で使用するヤリやハードルなど、持ち運びが大変な用具の保管場所を提供している ○施設の情報提供・広報 <ul style="list-style-type: none"> ・HPをスマートフォンに対応した形として、施設やイベント紹介をわかりやすくしている ○周辺地域・関係機関との連携・協同 <ul style="list-style-type: none"> ・各競技団体(県陸上競技協会、県高等学校体育連盟等)に対し、随時、空き状況を知らせ、強化合宿や陸上競技教室の開催など、施設利用を促している
			利用者アンケートにおける満足度 (利用者サービス)	97.1%	94.1%	95%以上	95%以上	
			利用者アンケートにおける満足度 (施設の維持・管理)	94.5%	91.8%	95%以上	95%以上	
11	リハビリテーションセンター	利用者アンケートによる満足度において、利用者サービスは引き続き95%以上を維持し、施設の維持・管理は95%以上を目指します。	利用者アンケートにおける満足度 (利用者サービス)	96.3%	100.0%	95%以上	95%以上	<ul style="list-style-type: none"> ○利用促進・利便性の向上 <ul style="list-style-type: none"> ・第三者機関による病院機能評価の認定(5年毎の更新) ・およびリハビリテーション病院(副機能)の認定 ・外部講師による接遇研修の実施 ・電子カルテによる待ち時間の短縮、情報の正確かつ迅速な伝達 ・開業医(登録医)との連携による利用の促進
			利用者アンケートにおける満足度 (施設の維持・管理)	96.3%	100.0%	95%以上	95%以上	
12	精育園	利用者アンケートによる満足度において、利用者サービスは引き続き95%以上を維持し、施設の維持・管理は90%以上を目指します。	利用者アンケートにおける満足度 (利用者サービス)	96.7%	- ※	95%以上	95%以上	<ul style="list-style-type: none"> ○利用促進・利便性の向上 <ul style="list-style-type: none"> ・利用者のニーズ、特性、能力に応じた活動を行うため、自分の意志で過ごし方を決める意思決定支援を導入し、利用者の意思決定を尊重した支援を行った ・高齢化対策として、口腔ケア等の健康講座を実施し、嚥下機能の維持を図ったほか、体を動かす機会を増やし、フレイル予防に努めた ・ユニット別に月1回の「お茶会」を企画し、レクリエーションとおやつを楽しむ余暇活動を定期的実施した ・小グループごとに、温泉旅館の部屋を貸し切って温泉や食事を楽しんだり、近隣の観光スポットを訪れる機会を設けた ・入所利用者51名に栄養ケアマネジメントを実施した ・行事食(正月、ひなまつり、花見等)や選択メニュー(主に主菜2種からの選択)を提供した(月1回) ・和式トイレから洋式トイレへの改修など、利用者が過ごしやすい環境づくりに取り組んでいる
			利用者アンケートにおける満足度 (施設の維持・管理)	92.5%	- ※	90%以上	90%以上	

※令和5年度は令和6年能登半島地震により、利用者アンケートの実施なし。

No.	施設名	目標	指標	基準値 ※	実績値	目標値		目標達成に向けた主な取組内容(R5)
				H29-R1平均	R5	中間(R7)	最終(R9)	
13	錦城学園	利用者アンケートによる満足度は、引き続き95%以上を維持します。	利用者アンケートにおける満足度 (利用者サービス)	99.2%	98.2%	95%以上	95%以上	○利用促進・利便性の向上 ・利用者と職員が共に歌い楽しむ「季節の音楽会」の開催など、工夫を凝らした行事の開催を行った ・コロナ禍による利用者の帰省、外出といった制限の多くを解除し、夏祭り、花火大会、錦城たかお祭などの行事については、4年ぶりにご家族参加の形式に戻した ・加齢に伴う運動量低下、疾病等を原因とする過栄養、低栄養の状況についても、専門職による協議により対策を講じた ・機械浴槽を使用し、浴槽を使用できない利用者に対しても、快適な入浴を提供した
			利用者アンケートにおける満足度 (施設の維持・管理)	98.5%	100.0%	95%以上	95%以上	
14	青少年総合研修センター	利用者数を5年間で5%増加させます。	利用者数	46,621人	27,200人	46,000人	46,000人	○利用促進・利便性の向上 ・石川県の青少年が活躍する新聞記事や雑誌を切り抜き掲示するコーナーや石川の歴史、いじめ防止の書籍コーナー、石川県内の青少年に関する催しコーナーを「青少年ライブラリー」として今まで以上に発信した。 ・利用者の利便性を考え、自転車の無料貸出を実施 ・地元食材を使った料理教室を開催(6月、12月、3月) ・夏場の熱中症対策として、冷凍庫を3台を購入し、各スポーツ団体に氷を無償で提供した。 ・設備の保守点検及び迅速な修繕を実施し、不備や故障が発生した場合でも、迅速な管理・修繕を行った。
		利用者アンケートによる満足度は5年間毎年95%を維持します。	利用者アンケートにおける満足度	96.3%	100.0%	95%以上	95%以上	
15	母子・父子福祉センター	利用者アンケートによる満足度は、引き続き95%以上を維持します。	利用者アンケートにおける満足度 (利用者サービス)	99.8%	97.8%	95%以上	95%以上	○利用者の苦情・意見の把握・対応 ・利用者アンケートの実施(延べ54通) ・利用者ニーズの反映 ・利用申込の簡略化(メール等での利用も可) ○自主事業の企画・実施 ・ふれあい講座(延べ588人) ・おやこふれあいフェスティバル(500人) ○相談体制の充実 ・講習会等における保育サービスの提供 ・子ども連れで来ても退屈しないよう、定期的に絵本等の入れ替え
			利用者アンケートにおける満足度 (施設の維持・管理)	99.6%	100.0%	95%以上	95%以上	
16	輪島エコロジーキャンプ場	宿泊者数を5年間で10%増加させます。	宿泊者数	791人	554人	840人	880人	○利用促進・利便性の向上 ・固定電話から管理人携帯電話への自動転送による受付 ・薪の販売提供 ・バーベキュー網の無償貸与 ・日帰りキャンプ利用者向けにデイキャンプサービスの実施 ・利用者に対するジャガイモ無料サービス ・冷蔵庫の利用可能 ○施設の情報提供・広報 ・アウトドアレジャー誌などに施設の情報を掲載 ・ホームページで施設概要や近隣観光スポットを紹介
		利用者アンケートによる満足度は、引き続き95%以上を維持します。	利用者アンケートにおける満足度 (利用者サービス)	99.3%	93.9%	95%以上	95%以上	
			利用者アンケートにおける満足度 (施設の維持・管理)	99.3%	98.9%	95%以上	95%以上	

No.	施設名	目標	指標	基準値 ※	実績値	目標値		目標達成に向けた主な取組内容 (R5)
				H29-R1平均	R5	中間(R7)	最終(R9)	
17	室堂センター、室堂くろゆり荘、室堂こざくら荘、室堂御前荘及び室堂白山荘	宿泊者数については、現状の水準を維持するよう努めます。	宿泊者数	15,408人	11,787人	10,000人	11,000人	<ul style="list-style-type: none"> ○利用促進・利便性の向上 <ul style="list-style-type: none"> ・室堂園地、周辺登山道等の清掃・整備を実施 ・携帯電話の基地局及び電波増幅器を設置し、受信環境の改善を実施 ・室堂センターにテレビモニターを設置し、ニュース・気象情報の放映、日本気象協会と連携し、詳細な天気予報の掲示やリアルタイム情報を提供 ・石川県自然解説員研究会と自然ガイド等について連携し、高山植物開花リアルタイム情報などを掲示 ・火山災害に備え、ヘルメット、災害用非常食を備蓄 ・売店のキャッシュレス決済の導入 ・予約受付で三者間通訳(英語)サービスを活用し、インバウンドに対応 ○施設の提供・広報 <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページやInstagram、テレビCMでのPR ・観光情報サイト「金沢日和」への白山PR記事掲載
		利用者アンケートによる満足度において、利用者サービスは、85%以上、施設の維持・管理は95%以上を目指します。	利用者アンケートにおける満足度(利用者サービス)	89.2%	61.0%	90%以上	90%以上	
			利用者アンケートにおける満足度(施設の維持・管理)	95.8%	82.0%	95%以上	95%以上	
18	南竜ヶ馬場ビジターセンター、南竜ヶ馬場ケビン、南竜山荘、南竜ヶ馬場野営場、市ノ瀬野営場及び中宮温泉野営場	宿泊者数については、7,700人を目指します。	宿泊者数	7,673人	7,207人	7,000人	7,700人	<ul style="list-style-type: none"> ○利用促進・利便性の向上 <ul style="list-style-type: none"> ・市内小中学生の利用促進のため、宿泊料金の補助を継続実施 ・携帯電話充電設備の充実など、利用客の求めるサービスを提供 ・食事サービスの改善・満足度向上のため、デザート提供やセルフ式カレーコーナーを設置 ○施設の提供・広報 <ul style="list-style-type: none"> ・広報用動画によるPRや、ホームページやSNSにより情報・魅力を発信
		利用者アンケートによる満足度は、引き続き95%以上を維持します。	利用者アンケートにおける満足度(利用者サービス)	98.9%	98.4%	95%以上	95%以上	
			利用者アンケートにおける満足度(施設の維持・管理)	98.8%	98.8%	95%以上	95%以上	
19	白山国立公園センター	利用者数については、2,200人を目指します。	利用者数	2,843人	1,663人	2,000人	2,200人	<ul style="list-style-type: none"> ○利用促進・利便性の向上 <ul style="list-style-type: none"> ・隣接する白山砂防科学館と共同でスタンプラリーを行い、白峰温泉総湯の入浴割引を実施 ○施設の提供・広報 <ul style="list-style-type: none"> ・白峰観光協会と協力して白峰地域内の施設や伝建パンフレットを白山市の観光連盟や公民館等に郵送し宣伝活動
		利用者アンケートによる満足度は、引き続き95%以上を維持します。	利用者アンケートにおける満足度(利用者サービス)	100.0%	100.0%	95%以上	95%以上	
			利用者アンケートにおける満足度(施設の維持・管理)	100.0%	100.0%	95%以上	95%以上	

No.	施設名	目標	指標	基準値 ※	実績値	目標値		目標達成に向けた主な取組内容 (R5)
				H29-R1平均	R5	中間 (R7)	最終 (R9)	
20	能登千里浜休暇村野営場	宿泊者数を5年間で10%増加させます。	宿泊者数	7,320人	6,675人	7,700人	8,000人	<ul style="list-style-type: none"> ○利用促進・利便性の向上 <ul style="list-style-type: none"> ・休暇村能登千里浜本館レストランでの夕食や朝食の利用案内、温泉入浴等、休暇村本館と一体化したサービスを提供 ・休暇村本館との連泊プランや、キャンプ用品・食材等をセットにした「手ぶらでキャンプ」等のパッケージプランを積極的に提供 ・レンタル機材については、耐用年数や状態を勘案し随時更新 ・北陸、近畿の休暇村施設との合同企画を実施 ○施設の情報提供・広報 <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページでの予約受付や情報発信 ・リーフレットを作成し、県内アウトドアショップに設置
		利用者アンケートによる満足度を5年間で95%に高めます。	利用者アンケートにおける満足度 (利用者サービス)	91.4%	96.2%	95%以上	95%以上	
			利用者アンケートにおける満足度 (施設の維持・管理)	91.3%	92.3%	95%以上	95%以上	
21	木ノ浦健民休暇村野営場	宿泊者数は5年間で100%増加させます。	宿泊者数	308人	278人	500人	600人	<ul style="list-style-type: none"> ○サービス向上・利用促進 <ul style="list-style-type: none"> ・施設の使用受付、案内等の接遇向上 ・施設内巡回及び除草、清掃の定期的実施 ・木ノ浦観光協会と連携し各種案内や災害発生時の迅速な対応 ○施設の情報提供・広報 <ul style="list-style-type: none"> ・珠洲市観光ホームページにて紹介 ・雑誌、フリーペーパーや観光情報サイトへの情報提供 ・SNSでの営業情報等の情報発信
		利用者アンケートによる満足度を5年間で95%に高めます。	利用者アンケートにおける満足度 (利用者サービス)	94.4%	100.0%	94.7%以上	95%以上	
			利用者アンケートにおける満足度 (施設の維持・管理)	88.6%	100.0%	90%以上	95%以上	
22	のと海洋ふれあいセンター	入館者数については、14,800人を目指します。	入館者数	14,100人	8,436人	12,000人	14,800人	<ul style="list-style-type: none"> ○利用促進・利便性の向上 <ul style="list-style-type: none"> ・展示物の随時補充・入替や映像の更新、調査研究成果のパネル展示を行うなど展示内容の充実に努めた ・海の自然体験館の手作り教室のメニューについては、コロナ前の内容に戻すとともに、特に、若い人に人気のある「海藻レジンクラフト」を追加して、利用者の増加を図った ・自主事業の企画・実施 <ul style="list-style-type: none"> ・ヤドカリ学級の開催(参加者数67人) ・パワー磯観察(参加者数253人) ・九十九湾ダイビング事業の実施(参加者数185人) ・「豊かな海」を学ぶ会(参加者数550人) など ○施設の情報提供・広報 <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページやブログによる情報発信 ・「ヤドカリ学級」のチラシを公民館や道の駅等へ配布し、周知に努めた ・金沢市以北の県内(能登地区除く)の35小学校へ訪問及び初めて白山市の小学校(15校)へ営業活動を拡大
		利用者アンケートによる満足度は、引き続き95%以上を維持します。	利用者アンケートにおける満足度 (利用者サービス)	99.3%	91.6%	95%以上	95%以上	
			利用者アンケートにおける満足度 (施設の維持・管理)	99.2%	100.0%	95%以上	95%以上	

No.	施設名	目標	指標	基準値 ※	実績値	目標値		目標達成に向けた主な取組内容 (R5)
				H29-R1平均	R5	中間(R7)	最終(R9)	
23	片野鴨池健民自然園	利用者数については、900人を目指します	利用者数	696人	607人	800人	900人	○利用促進・利便性の向上 ・近隣施設である加賀市鴨池観察館にて自然園の四季の情報や野鳥・昆虫の情報等を紹介し、施設の利用を促進 ・主要園路の刈払い及び枯損木等の処理 ・加賀市鴨池観察館の自然体験プログラムの実施
		利用者アンケートによる満足度は、5年間で80%以上に高めます。	利用者アンケートにおける満足度 (利用者サービス)	69.8%	33.3%	80%以上	80%以上	
			利用者アンケートにおける満足度 (施設の維持・管理)	50.0%	16.7%	80%以上	80%以上	
24	夕日寺健民自然園	5年間の最終目標として利用者数45,850人を目指します。	利用者数	48,354人	32,600人	41,600人	45,850人	○利用促進・利便性の向上 ・来園者を対象とした体験プログラム「夕日寺里山楽習塾」を18回開催 (参加者数 249人) ・来園者を対象とした体験プログラム「森のふれあい教室」を37回開催 (参加者数 280人) ○施設の情報提供・広報 ・スマートフォンに対応したホームページの提供により利便性を向上 ・体験プログラムについて、来園者等へのチラシ配布や、いしかわ自然学校のホームページ、パンフレットへの掲載
		利用者アンケートによる満足度において、利用者サービスは、引き続き95%以上を維持し、施設の維持・管理は95%以上を目指します。	利用者アンケートにおける満足度 (利用者サービス)	98.9%	100.0%	95%以上	95%以上	
			利用者アンケートにおける満足度 (施設の維持・管理)	98.9%	97.9%	95%以上	95%以上	
25	女性センター	利用者数については、新型コロナウイルス感染症流行前と同程度の水準になるよう利用促進に努めます。	利用者数	91,145人	65,657人	90,000人	92,000人	○利用促進・利便性の向上 ・自主事業の企画・実施 ・女性センターフェスティバル(参加者約500名) ・婦人団体会長研修会の実施(参加者350名) ・婦人意見発表大会の実施(参加者350名) ・男女共同参画推進講座の開催(参加者延べ374名) ・広報誌「石川婦人」を発行(発行部数10,000部) ○施設の情報提供・広報 ・ホームページにおいて、貸室の予約状況の情報、イベントの情報、駐車場の混雑予測を提供(混雑予測について館内にも掲示)
		利用者アンケートによる満足度は、引き続き95%以上を維持します。	利用者アンケートにおける満足度 (利用者サービス)	97.3%	100.0%	95%以上	95%以上	
			利用者アンケートにおける満足度 (施設の維持・管理)	100.0%	100.0%	95%以上	95%以上	

No.	施設名	目標	指標	基準値 ※	実績値	目標値		目標達成に向けた主な取組内容 (R5)
				H29-R1平均	R5	中間 (R7)	最終 (R9)	
26	ハイテク交流センター	宿泊施設利用者数については、学会等のオンライン会議の増加による動向も踏まえ、コロナ禍以前の7割程度の水準まで回復できるよう利用促進に努めます。	宿泊施設利用者数	1,900人	1,299人	1,280人	1,400人	<ul style="list-style-type: none"> ○利用促進・利便性の向上 <ul style="list-style-type: none"> ・JAIST施設 (JAISTeMEDX (イーメディックス)) 見学会の実施 ・貸出用超単焦点プロジェクター対応モバイルスクリーン更新 ・「いしかわ起業小町チャレンジショップ」の開催 (7回65日間) ○施設の情報提供・広報 <ul style="list-style-type: none"> ・JAIST、能美市等と連携し、JAIST関係者および能美市内外の企業・団体へPR
		会議室利用件数については、少なくとも現状の水準を下回らないよう更なる利用促進に努めます。	会議室利用件数	980件	1,260件	980件	980件	
		利用者アンケートによる満足度は、引き続き95%以上を維持します。	利用者アンケートにおける満足度 (利用者サービス)	97.8%	98.8%	95%以上	95%以上	
			利用者アンケートにおける満足度 (施設の維持・管理)	100.0%	100.0%	95%以上	95%以上	
27	金沢港クルーズターミナル	利用者数を3年間で550,000人にします。	利用者数	558,311人	621,266人	550,000人	<ul style="list-style-type: none"> ○利用促進・利便性の向上 <ul style="list-style-type: none"> ・金沢港周辺の賑わい創出のため、ベイサイドコンサートやミニ水族館など、海にちなんだイベントを開催するほか、飲食、物販イベントを充実させ、夜間のコンサートイベントなど、昼夜問わず利用促進に取り組んでいる。(自主企画イベント9件開催/来場者55,342人) ・11月13日から貸館予約をオンライン化し、イベント情報をホームページに掲載するなどイベントの主催者、来館者双方の利便性を高めた ・自主事業やクルーズ船の寄港情報を中心に広報を行い、利用客の促進とSNSのフォロワー数向上のための活動を行った。 	
		利用者アンケートによる満足度は引き続き95%以上を維持します。	利用者アンケートにおける満足度 (利用者サービス)	97.2%	99.2%	95%以上		
			利用者アンケートにおける満足度 (施設の維持・管理)	98.7%	94.2%	95%以上		
28	産業展示館	貸館施設の稼働率を5年間で50%に高めます。	貸館施設の稼働率	40.0%	48.2%	46%	50%	<ul style="list-style-type: none"> ○利用促進・利便性の向上 <ul style="list-style-type: none"> ・イベント集中時や大規模イベントの開催時には、主催者と事前に打合せを行い、誘導員の配置を依頼するなど、駐車場の混雑緩和に努めた。 ○施設の情報提供・広報 <ul style="list-style-type: none"> ・産業展示館の空き館状況の情報を提供するだけでなく、西部緑地公園内のイベント、陸上競技場の行事及び県立野球場の試合情報を随時提供 ・コロナ禍で利用のなかった主催者への営業や、県外からの申し込みに便利なオンライン申請も活用
		利用者アンケートによる満足度 (利用者サービス、施設の維持管理) について、5年間で95%以上を目指します。	利用者アンケートにおける満足度 (利用者サービス)	91.6%	96.0%	95%以上	95%以上	
			利用者アンケートにおける満足度 (施設の維持・管理)	89.1%	98.0%	95%以上	95%以上	

No.	施設名	目標	指標	基準値 ※	実績値	目標値		目標達成に向けた主な取組内容 (R5)
				H29-R1平均	R5	中間 (R7)	最終 (R9)	
29	山中漆器産業技術センター	基礎コースの入学志願倍率は、引き続き1.2倍以上を維持します。	基礎コース入学志願倍率	1.6倍	2.8倍	1.2倍以上	1.2倍以上	<ul style="list-style-type: none"> ○利用促進・利便性の向上 <ul style="list-style-type: none"> ・研修カリキュラムに追加した「職人養成トレーニング」を引き続き実施し、研修生の挽物轆轤技術向上を図った。 ・センター卒業生が自立に向けた実績を積むための施設としてレンタル工房を運用。入居率100%を維持した。 ・土日祝日も開館し、開放機器等の利便性向上に努めた。 ・利用希望の多い3Dプリンターやレーザーカッター等の使用方法について随時指導を行い、技術向上支援と利便性の向上に努めた。 ・産地内漆器事業者・職人を対象に、漆器製造業従事者として独立するために必要な経営スキルの習得を目的として「経営管理育成講座」を開催した。 ○施設の情報提供・広報 <ul style="list-style-type: none"> ・研修生の募集について、ホームページの充実を図るとともに、フェイスブックやインスタグラム等のSNSで研修の様子等を定期的に発信したほか、新聞広告等により周知した。 ・土日祝日も開館し、一般客に対し木地挽きろくろ体験や施設見学のガイドを行い、伝統的山中漆器の理解向上に努めた。 ・センター、しいのき迎賓館及び金沢勤労者プラザにおいて、卒業作品展を行い、山中漆器の魅力発信を行った。 ・近隣の小中学校を対象とした轆轤や蒔絵の体験教室を行い、伝統的山中漆器への理解向上と次世代後継者のための種まきに努めた。
		専門コースの定員充足率は、80%以上を維持することを目指します。	専門コースの定員充足度	76.6%	40.0%	80%以上	80%以上	
		利用者アンケートによる満足度において、利用者サービス、施設の維持・管理とも、95%以上を維持します。	利用者アンケートにおける満足度 (利用者サービス)	99.3%	100.0%	95%以上	95%以上	
			利用者アンケートにおける満足度 (施設の維持・管理)	99.3%	97.3%	95%以上	95%以上	
レンタル工房入居率100%を目指します。	レンタル工房入居率	100.0%	100.0%	100%	100%			
30	湖南運動公園	利用者数については、少なくとも現状の水準を下回らないよう更なる利用促進に努めます。	利用者数	15,917人	11,112人	16,000人	16,000人	<ul style="list-style-type: none"> ○サービス向上・利用促進 <ul style="list-style-type: none"> ・芝生管理・グラウンドの整備・施設の周辺環境の適切な管理に努めた。 ・利用者から要望があった場合は野球場・サッカー場のライン用の石灰を配付するなどサービス向上に努めた ・金沢向陽高校アーチェリー部に利用料免除で施設を提供 ○施設の情報提供・広報 <ul style="list-style-type: none"> ・県民ふれあい公社ホームページ「いしかわおでかけガイド」に当運動公園のページを掲載し、情報発信
		利用者アンケートによる満足度を5年間で95%以上に高めます。	利用者アンケートにおける満足度 (利用者サービス)	94.6%	100.0%	95%以上	95%以上	
			利用者アンケートにおける満足度 (施設の維持・管理)	94.7%	100.0%	95%以上	95%以上	
31	滝港マリーナ	ヨット、ボートの利用者数については現状の水準を維持します。	利用者数 (ヨット、ボート利用者)	6,217人	3,638人	6,217人	6,217人	<ul style="list-style-type: none"> ○サービス向上・利用促進 <ul style="list-style-type: none"> ・従業員全員に対し、気象、海象状況の把握を徹底 ・利用者の多い時期(夏期)に営業時間の延長を実施し、サービスの向上、利用を促進 ・ヨット大会の実施(6月～11月) ○施設の情報提供・広報 <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページやフェイスブックでイベント等の情報を発信するなど、広い年齢層を対象とした広報活動を実施
		利用者アンケートによる満足度は、引き続き95%以上を維持します。	利用者アンケートにおける満足度 (利用者サービス)	100.0%	100.0%	95%以上	95%以上	
			利用者アンケートにおける満足度 (施設の維持・管理)	99%	100.0%	95%以上	95%以上	

No.	施設名	目標	指標	基準値 ※	実績値	目標値		目標達成に向けた主な取組内容 (R5)
				H29-R1平均	R5	中間 (R7)	最終 (R9)	
32	金沢港金石地区 船だまり	利用者アンケートによる満足度は、 引き続き95%以上を維持します。	利用者アンケートにおける 満足度 (利用者サービス)	94.3%	90.1%	95%以上	95%以上	○サービス向上・利用促進 ・利用案内等に係る電話窓口の接遇の向上を図っている。 ・利用者からの苦情、意見に的確に対応するよう努めている。 ・漁船とプレジャーボート等との各種調整や、気象・海象情報の提供を行う。
33	犀川左岸流域下 水道(汚泥共同処 理施設)	汚泥量1tあたりの処理に要する電 力量を維持します。	汚泥量1tあたりの処理に要 する電力量	158kWh/t	152	158kWh/t	158kWh/t	○サービス向上 ・効率的な運転管理により、電力量の削減に努めた。
34	健民海浜公園	公園利用者およびプール利用者数 は、現状の水準を維持します。	全体利用者数	155,492人	142,030人	155,500人	155,500人	○サービス向上・利用促進 ・利用料金の一部改定(値下げ) ・公共交通機関利用者への利用料金の割引 ・スーパーマーケットポイント券でのプール利用の設定 ・更衣室ロッカーの無料化、無料貴重品ロッカーの設置 ・食券機の導入、グッズ販売 ・BBQ運営、鉄板や炭の手配の実施 ・プール監視ポストへの拡声器の設置、警察OBによる巡回、 男子更衣室に監視カメラを設置 ・プールイベントや保育園児による花植えなど、多種多彩な自主事業を積極的に実施 ○施設の情報提供・広報 ・ホームページによるイベントの告知やプールPRのテレビCMを放送 ・SNSによる情報発信
			プール利用者数	93,489人	97,575人	93,500人	93,500人	
		利用者アンケートによる満足度にお いて、利用者サービスは95%以上 に高め、施設の維持・管理は引き 続き90%以上を維持します。	利用者アンケートにおける 満足度 (利用者サービス)	95.2%	93.3%	95%以上	95%以上	
			利用者アンケートにおける 満足度 (施設の維持・管理)	93.3%	100.0%	90%以上	90%以上	
35	粟津公園	利用者数を5年間で5%に増加させ ます。	利用者数	59,588人	44,646人	61,300人	62,500人	○サービス向上・利用促進 ・さくらまつり、テニス大会、テニス教室、お正月花教室を開催 ・閑散になりがちな平日のテニスコート利用において、中・高校生の利用は半額に している。また、6枚綴りの利用券(1回無料)を発行。 ・県内外の高校生や大学生等のテニスクラブの 合宿利用を近隣旅館と提携し利用促進を図った。 ・プランターに春と秋に花苗を植栽 ○施設の情報提供・広報 ・「粟津公園だより」を年3回発行 ・ホームページや小松市広報でイベント等の情報を発信
			利用者アンケートにおける 満足度 (利用者サービス)	97.6%	97.6%	95%以上	95%以上	
		利用者アンケートによる満足度は、 引き続き95%以上を維持します。	利用者アンケートにおける 満足度 (施設の維持・管理)	98.3%	97.5%	95%以上	95%以上	

No.	施設名	目標	指標	基準値 ※	実績値	目標値		目標達成に向けた主な取組内容 (R5)
				H29-R1平均	R5	中間 (R7)	最終 (R9)	
36	白山ろくテーマパーク	利用者数を5年間で10%増加させます。	利用者数	77,938人	78,593人	83,000人	86,000人	<ul style="list-style-type: none"> ○サービス向上・利用促進 <ul style="list-style-type: none"> ・各売り場でのキャッシュレス決済の導入 ・ネイチャー教室、ネイチャープログラムの実施 ・各園地の特色を活かした取組の実施 (吉岡園地)季節に応じた花や地元農家の野菜の販売、カフェ設置など (吉野園地)バーベキュー場でのジビエのケータリングサービス など (河合・下野園地)冬季のそりレンタル など ○施設の提供・広報 <ul style="list-style-type: none"> ・学校の遠足や団体、スポーツ施設に営業を掛けたことや、昨年の利用者へ今年度のイベント情報などをDMで配布したことで利用を促進 ・ホームページやInstagramでイベント等の情報を発信
		利用者アンケートによる満足度は、引き続き95%以上を維持します。	利用者アンケートにおける満足度 (利用者サービス)	98.6%	99.1%	95%以上	95%以上	
			利用者アンケートにおける満足度 (施設の維持・管理)	98.7%	99.1%	95%以上	95%以上	
37	西部緑地公園	利用者数については、現状の水準を維持します。	利用者数	128,221人	72,729人	128,000人	128,000人	<ul style="list-style-type: none"> ○サービス向上・利用促進 <ul style="list-style-type: none"> ・園児による花植え体験(2回)(園児60人) ・カブトムシ出前プレゼント ・落葉(堆肥用)と薪の無料配布(11/2~11/16の毎週木曜日) ・大型イベントの際には、産業展示館や陸上競技場と情報共有し、駐車場の円滑な利用を促進 ○施設の提供・広報 <ul style="list-style-type: none"> ・ふれあい公社ホームページ「いしかわおでかけガイド」により、公園主要施設のイベント情報を発信 ・ふれあい公社施設ガイドに公園及び公園内施設を掲載し、県内保育園・学校に配布するほかマスコミ等にも配布
		利用者アンケートによる満足度は、引き続き95%以上を維持します。	利用者アンケートにおける満足度 (利用者サービス)	97.3%	100.0%	95%以上	95%以上	
			利用者アンケートにおける満足度 (施設の維持・管理)	98.7%	100.0%	95%以上	95%以上	
38	手取公園	①利用者数については、現状の水準を維持します。	運動施設利用者数	58,333人	44,701人	58,300人	58,300人	<ul style="list-style-type: none"> ○サービス向上・利用促進 <ul style="list-style-type: none"> ・平加園地においてバーベキュー用具や運動用具の貸出を実施。 ・地元ボランティア団体と連携した植栽管理 ・ウォーターガーデンプールの繁忙期に、駐車場を確保するため、地元企業へと協力を依頼 ○施設の提供・広報 <ul style="list-style-type: none"> ・ウォーターガーデンプールの営業情報を白山市HPやSNSで提供
		利用者アンケートにおける満足度において、引き続き95%以上を維持します。	利用者アンケートにおける満足度 (利用者サービス)	100.0%	100.0%	95%以上	95%以上	
			利用者アンケートにおける満足度 (施設の維持・管理)	100.0%	98.8%	95%以上	95%以上	
39	松任海浜公園	利用者数を5年間で5%増加させます。	利用者数	80,831人	74,433人	83,200人	84,800人	<ul style="list-style-type: none"> ○サービス向上・利用促進 <ul style="list-style-type: none"> ・バーベキュー利用者への駐車場確保と荷物運搬用台車を無料貸出 ・手ぶらでの来園者でも利用できるようパークゴルフ用具を無料貸出 ・飲料用自動販売機の設置 ○施設の提供・広報 <ul style="list-style-type: none"> ・白山市ホームページや白山市観光サイト「うらら白山人」で情報発信 ・金沢ラボ！ Webサイト、きまっし金沢Webサイト、ぐるたびWebサイト等外部情報サイトへの掲載
		利用者アンケートによる満足度は、引き続き95%以上を維持します。	利用者アンケートにおける満足度 (利用者サービス)	94.0%	97.0%	95%以上	95%以上	
			利用者アンケートにおける満足度 (施設の維持・管理)	92.6%	94.1%	95%以上	95%以上	

No.	施設名	目標	指標	基準値 ※	実績値	目標値		目標達成に向けた主な取組内容(R5)
				H29-R1平均	R5	中間(R7)	最終(R9)	
40	大野湊緑地公園	利用者数については、現状の水準を維持します。	利用者数	29,656人	25,654人	29,000人	29,000人	<ul style="list-style-type: none"> ○サービス向上・利用促進 <ul style="list-style-type: none"> ・銭屋五兵衛記念館と連携した自主事業の実施 ・銭五俳句大会(参加者数42名) ・花鉢プレゼント(参加者数90名) ・第49回銭五茶会(春)(参加者数250名) ・季楽々秋の舞(参加者数300名) ・第50回銭五茶会(秋)(参加者数220名) など ○施設の情報提供・広報 <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページでのイベント告知や四季折々の風景を掲載し、公園の魅力発信 ・企画展チラシ、ポスター掲示及び配布
		利用者アンケートによる満足度は、引き続き95%以上を維持します。	利用者アンケートにおける満足度(利用者サービス)	98.8%	96.9%	95%以上	95%以上	
			利用者アンケートにおける満足度(施設の維持・管理)	97.1%	99.2%	95%以上	95%以上	
41	能登歴史公園(石動山地区)	利用者数については、現状の水準を維持します。	利用者数(石動資料館・大宮坊)	6,981人	8,236人	7,000人	7,000人	<ul style="list-style-type: none"> ○サービス向上・利用促進 <ul style="list-style-type: none"> ・石動山ユリ展(参加者数278人) ・石動山スタンプラリー(参加者数89人) ・石動山「秋のつどい」(参加者数76人) ・中能登親子トレジャートレイルラン(参加者数95人) ・中能登トレジャートレイルラン(参加者数526人) ・史跡の歴史探訪講座(参加者数42人) ・管理事務所の一部を休憩スペースとして開放 ○施設の情報提供・広報 <ul style="list-style-type: none"> ・中能登町のホームページや広報誌等でイベントの告知や石動山関係の情報を掲載し、公園の魅力発信 ・旅行会社と連携したツアーの受け入れに協力
		利用者アンケートによる満足度95%以上を維持します。	利用者アンケートにおける満足度(利用者サービス)	97.4%	97.6%	95%以上	95%以上	
			利用者アンケートにおける満足度(施設の維持・管理)	97.7%	97.4%	95%以上	95%以上	
42	木場潟公園	利用者数を5年間で8%増加させます。	利用者数	745,402人	713,520人	781,000人	805,000人	<ul style="list-style-type: none"> ○サービス向上・利用促進 <ul style="list-style-type: none"> ・公園内の話題、規制等は全園地が随時共有し、来園者へ周知 ・木場潟公園ホームページに東園地を追加し、公園の情報などのリニューアルを図った。 ○施設の情報提供・広報 <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページ、フェイスブック、インスタグラム等を活用した情報発信 ・四季の希少な植物情報は、随時新聞やテレビの報道機関を活用してPR
		利用者アンケートによる満足度95%以上を目指します。	利用者アンケートにおける満足度(利用者サービス)	96.1%	99.1%	95%以上	95%以上	
			利用者アンケートにおける満足度(施設の維持・管理)	96.8%	97.3%	95%以上	95%以上	

No.	施設名	目標	指標	基準値 ※	実績値	目標値		目標達成に向けた主な取組内容 (R5)
				H29-R1平均	R5	中間 (R7)	最終 (R9)	
43	木場潟公園 (東園地)	利用者数を3年間で100,000人にします。	利用者数	-	75,192人	100,000人		<ul style="list-style-type: none"> ○サービス向上・利用促進 <ul style="list-style-type: none"> ・体験学習プログラム実施にあたり、希望内容の実現にむけて細かな打合せの実施 ・木場潟の自然環境を保護すると共に、関連施設や他機関と連携して、利用促進を図っている。 ・農業体験ハウスでの収穫体験や、収穫物を使用したカフェメニューとして来園者に提供し、公園の魅力をアピール ○施設の情報提供・広報 <ul style="list-style-type: none"> ・HP、フェイスブック、インスタグラム等を活用した情報発信 ・小松市緑花公園課との事業内容の共有化、木場潟公園協会との情報交換の実施
		利用者アンケートによる満足度を3年間で95%にします。	利用者アンケートにおける満足度 (利用者サービス)	-	100.0%	95%以上		
			利用者アンケートにおける満足度 (施設の維持・管理)	-	100.0%	95%以上		
44	県営住宅 (55)	利用者アンケートによる満足度において、利用者サービスは85%以上、施設の維持・管理は80%以上を引き続き維持します。	利用者アンケートにおける満足度 (利用者サービス)	87.8%	87.5%	85%以上	85%以上	<ul style="list-style-type: none"> ○サービス向上・利用促進 <ul style="list-style-type: none"> ・一般からの入居に関する相談、入居者からの生活相談に県内3店舗で対応、平和町店は土日祝日も対応 (来客数8,188人) ・消防訓練後の時間を利用して、出張相談会を45団地で開催 (相談件数:105件) ・入居者からの相談に適切に対応するため、県営住宅を巡回・訪問 (延べ1,399人・回) ・地域包括支援センターや民生委員等と連携協力し、高齢者世帯の生活上の相談支援体制を整備 ・入居者を対象に、俳句・川柳作品による「文芸コンクール事業」を実施、優秀者を表彰 (投稿者延べ85人) ○施設の情報提供・広報 <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページ等で入居者を募集
			利用者アンケートにおける満足度 (施設の維持・管理)	83.2%	81.9%	80%以上	80%以上	
45	埋蔵文化財センター	入館者数を5年間で1%増加させます。	入館者数	18,834人	13,096人	18,950人	19,030人	<ul style="list-style-type: none"> ○サービス向上・利用促進 <ul style="list-style-type: none"> ・古代体験 (通年実施:参加者4,637人) ・古代体験まつり (10/8:参加者1,000人) ・いしかわの発掘展 (7/15~9/3:入館者3,809人) ・発掘現場における、現地説明会 (5件:参加者 310人) ・「石川まいぶん博士」認定によるリピーターの促進 ○施設の情報提供・広報 <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページやSNSで イベント・体験メニュー・出前講座等の情報発信、「いしかわの遺跡」の随時更新 ・所報「いしかわの遺跡」の発行 ・情報誌「石川県埋蔵文化財情報」の発行
		利用者アンケートによる満足度は、引き続き95%以上を維持します。	利用者アンケートにおける満足度 (利用者サービス)	98.6%	97.0%	95%以上	95%以上	
			利用者アンケートにおける満足度 (施設の維持・管理)	99.2%	94.0%	95%以上	95%以上	

No.	施設名	目標	指標	基準値 ※	実績値	目標値		目標達成に向けた主な取組内容(R5)
				H29-R1平均	R5	中間(R7)	最終(R9)	
46	安全運転研修所	利用者数については、現在の水準を下回らないよう更なる利用促進に努めます。	利用者数	4,536人	4,128人	4,600人	4,600人	○サービス向上・利用促進 ・研修生の待ち時間を利用した事故防止対策として、待合室に動体視力計、夜間視力計を設置 ・研修所のホームページでメールでの問い合わせに対応 ・土・日曜の利用者の要望に対応するため、定休日を毎週水曜日に設定 ・リフレッシュコース(普通車)及び貸しコースの予約に石川県公共施設予約サービスシステム「よやくーる」を利用 ○施設の情報提供・広報 ・年間を通じ、交通安全キャンペーン・交通安全県民大会等の各種行事の開催時に「研修所利用案内」チラシを配布 ・石川県安全運転管理者協議会と連携し、加盟事業所への広報を実施
		利用者アンケートによる満足度については、引き続き95%以上を維持します。	利用者アンケートにおける満足度(利用者サービス)	100.0%	100.0%	95%以上	95%以上	
			利用者アンケートにおける満足度(施設の維持・管理)	99.4%	98.8%	95%以上	95%以上	

※1 錦城学園、犀川左岸流域下水道(汚泥共同処理施設)、白山ろくテーマパークはR1-3平均、金沢港クルーズターミナルはR2.6オープンのためR2-3平均、能登歴史公園(石動山地区)はR3実績

※2 金沢港クルーズターミナル、木場潟公園(東園地)の目標期間は3年